

TAKE NINAGAWA

バイオグラフィー

青木陵子

Ryoko Aoki

1973年兵庫生まれ

現在京都府在住

1999 京都市立芸術大学大学院 ビジュアルデザイン科修了

主な個展

- 2018 「Ryoko Aoki and Zon Ito」, Yamamoto Keiko Rochaix, ロンドン (with 伊藤存)
「三者面談で忘れてるNOTEBOOK」, Take Ninagawa, 東京
- 2011 「みどり色のポケット」, Take Ninagawa, 東京
- 2010 「ワイルドフラワーのたね」, On Sundays, 東京
- 2009 「CAMP」, Konrad Fischer Gallery, デュッセルドルフ
「オブジェクト・リーディング」, フォイル・ギャラリー, 東京
- 2007 「UNDER THE SECRET」, 児玉画廊, 大阪
「Ripples」, Nicole Klagsbrun, ニューヨーク
- 2005 「Super Flyer」, 児玉画廊, 東京
「青木陵子」, ハマー・プロジェクト, アーマンド・ハマー美術館, ロサンゼルス
- 2004 「Sliding Circle」, Marc Foxx Gallery, ロサンゼルス
- 2002 「Gluesights」, 児玉画廊, 大阪
「クリテリオム51 青木陵子」, 水戸芸術館現代美術ギャラリー, 茨城

主なグループ展

- 2018 「国立国際美術館コレクション 美術のみかた 自由自在」, 豊橋市美術博物館(愛知), 福岡県立美術館(福岡) -2019
「現代アートの宝箱 OPAM利岡コレクション」, 大分県立美術館, 大分
「Public Art Research Center 8[PARC8:橋をかける]」, 札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ), 札幌 (with 伊藤存)
「ヘレン・アット・ザ・マウンテン」, てつおのガレージ, 日光, 栃木
「181枚の記憶—高松市美術館特別展の歩み—」, 高松市美術館, 香川
「10th Anniversary」, Take Ninagawa, 東京
- 2017 「In Focus: Contemporary Japan」, ミネアポリス美術館, ミネアポリス
「Post-Formalist Painting」, 駒込倉庫, 東京
「Reborn-Art Festival in Tokyo」, ワタリウム美術館, 東京 (with 伊藤存)
「Reborn-Art Festival 2017」, 石巻, 宮城 (with 伊藤存)
「コレクション - 風景表現の現在」, 国立国際美術館, 大阪
「椿会展 2017 -初心-」, 資生堂ギャラリー, 東京
- 2016 「現代地方譚4 アーティスト・イン・レジデンス須崎」, すさき まちかどギャラリー／旧三浦邸, 高知

TAKE NINAGAWA

- 「LOCATION, LOCATION, LOCATION」, Marc Foxx Gallery, ロサンゼルス
「トレッドソン・ヴィラ・マウンテン・スクール 2016」, statements, 東京
「椿会展 2016 -初心-」, 資生堂ギャラリー, 東京
「囚われ、脱獄、囚われ、脱獄」, statements, 東京
2015 「TWO STICKS」, ヴロツワフ建築博物館, ヴロツワフ
「現代地方譚3 アーティスト・イン・レジデンス須崎」, すさき まちかどギャラリー／旧三浦邸, 高知
「古今東西100人展 アイ・ラブ・アート 13 ワタリウム美術館コレクション」, ワタリウム, 東京
「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」, 東京オペラシティーアートギャラリー, 東京
「Wabi Sabi Shima – Of the Aesthetic of Perfection and Chaos in the Japanese Archipelago」, Thalie Art Foundation, ブリュッセル
「椿会展 2015 -初心-」, 資生堂ギャラリー, 東京
「トレッドソン別邸のため」, トレッドソン別邸, 日光, 栃木
「still moving」, 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA, 京都
「ワインター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
マハーサーラカム大学 ジャンパーシーアートギャラリー(マハーサーラカム), コアラスペース(天津),
53美術館(広州), 香港アートセンター(香港), 高雄市文化センター(高雄), マラヤ大学アートギャラリー(クアラルンプール), マレーシア科学大学トゥアンク・ファウジア博物館&ギャラリー(ペナン)- 2016
2014 「拡張するファッショニ」, 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(香川), 水戸芸術館現代美術センター(茨城)- 2014
「開館20周年記念 MOTコレクション特別企画: クロニクル1995 -」, 東京都現代美術館, 東京
「ワインター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
ファインアーツ(マスカット), M16 アートスペース(キャンベラ), ギャラリーセントラル(パース)- 2015
「椿会展 2014 -初心-」, 資生堂ギャラリー, 東京
2013 「5th Anniversary」, Take Ninagawa, 東京
「Now Japan; Exhibition with 37 Contemporary Japanese Artists」, KAdEアメルスフォート美術館,
アメルスフォート
「ワインター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
メトロポリタン美術館(マニラ), 龍頭山美術展示館(プサン), 安養ロッテギャラリー(アンサン),
済州道立美術館(チェジュ), 在大韓民国日本国大使館広報文化院(ソウル),
ホーチミン市労働文化会館展示館(ホーチミン), ベトナム国立美術博物館(ハノイ)- 2014
「椿会展 2013 -初心-」, 資生堂ギャラリー, 東京
「Re:Quest - 1970年代以降の日本現代美術」, ソウル大学校美術館, ソウル
2012 「Experimenta Speak to Me」, 5th International Biennial of Media Art, RMIT Gallery, メルボルン
「ワインター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
シントラ現代美術館(シントラ), アリカンテ大学美術館(アリカンテ), セオハラキス財団美術館(アテネ),
マルミタロ(ヘルシンキ)- 2013
2011 「世界制作の方法」, 国立国際美術館, 大阪
「クロスカウンター・日英アーティスト共有展」, CAPSULE, 東京
「ワインター・ガーデン:日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
ゲジーラ・アート・センター(カイロ), トカチー(サンクトペテルブルク), 国立現代美術センター(モスクワ),
エルンスト美術館(ブダペスト)- 2012
「CAFE in Mito 2011 - かかわりの色いろ」, 水戸芸術館現代美術ギャラリー, 茨城
2010 「高松コンテンポラリー・アート・アニュアルVol.01 - もうひとつの・カーニバル」, 高松市美術館, 香川
「alive - birth of a tale」, Gallery Factory, ソウル

TAKE NINAGAWA

- 「The More I Draw – Drawing as a Concept for the World」, ジーゲン現代美術館, ジーゲン
「ワインター・ガーデン: 日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
メキシコ国自治大学付属チョポ美術館(メキシコシティ), トロント日本文化センター(トロント),
日米文化会館 ドイザキギャラリー(ロサンゼルス)- 2011
- 「HANA 現実と虚構が溶け合った視覚の冒険」, 小山市立車屋美術館, 栃木
- 「絵画の庭 – ゼロ年代日本の地平から」, 国立国際美術館, 大阪
- 2009 「Twist and Shout: Contemporary Art from Japan」, バンコク芸術文化センター, バンコク
「ワインター・ガーデン: 日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」,
アビリスウィス・アーツ・センター(アビリスウィス), ローマ日本文化会館(ローマ), ケルン日本文化会館
(ケルン)- 2010
- 「ワインター・ガーデン: 日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」, 原美術館, 東京
- 2008 「Art on Paper」, ノースカロライナ大学グリーンズボロー校, ノースカロライナ
「MOT コレクション: サバイバル・アクション」, 東京都現代美術館, 東京
「ライフがフォームになるとき – 未来への対話 / ブラジル、日本」, サンパウロ近代美術館, サンパウロ
- 2007 「ドクメンタ12」, カッセル
「夏への扉 – マイクロポップの時代」, 水戸芸術館現代美術ギャラリー, 茨城
- 2006 「Psychic Scope」, Space*C, ソウル
「Rapt! –20 contemporary artists from Japan-」, West Space, メルボルン
- 2005 「夏の蜃気楼 –自然をうつしだす現代の作家たち-」, 群馬県立館林美術館, 群馬
「PAPER」, Nicole Klagsbrun, ニューヨーク
- 2004 「Past in Reverse: Contemporary Art of East Asia」, サンディエゴ美術館, サンディエゴ
「アートがあれば Why Not Live For Art?」, 東京オペラシティアートギャラリー, 東京
「on paper」, Nicole Klagsbrun, ニューヨーク
- 2003 「Study」, タカ・イシイギャラリー, 東京
「Slow Painting」, 大和ラジエーターファクトリー・ビューアングルーム広島, 広島
「Dark Shadows」, Marc Foxx Gallery, ロサンゼルス
「Girls Don't Cry」, パルコミュージアム, 東京
- 2002 「Art in Transit」, パレスサイドホテル, 京都
「想画集」, ヴォイスギャラリー, 京都
- 2001 「横浜トリエンナーレ2001」, パシフィコ横浜展示ホール, 横浜(with 伊藤存)
「KYOTO×AMSTERDAM – New Directions -」, 京都芸術センター, 京都
- 2000 「THE J-WAY」, リドマール・ホテル, ストックホルム
- 1998 「どないやねん！現代日本の創造力」, パリ国立高等美術学校, パリ

レジデンシー

トレッドソン別邸, 日光, 栃木
すさき まちかどギャラリー, 高知

TAKE NINAGAWA

主なパブリックコレクション

アーマンド・ハマー美術館

ニューヨーク近代美術館

大分県立美術館

国立国際美術館

東京都現代美術館

高松市美術館

資生堂